

☆☆☆☆ 第12号 ☆☆☆☆

『灼熱の太陽を遮断する！』

〇〇〇〇さん！

お元気でしょうか？

ついに、上海恒例、「気温が30度を超え且つ湿度が高い」という梅雨の時期を迎えました。

いかがお過ごしでしょうか？

で、今日はきっと〇〇〇〇さんの周りでもお悩みの方がいるであろう、『灼熱の太陽の熱を如何に遮断するか！』という事に焦点を当てたいと思います。

結論から先に言うと、今の中国で効果的に且つ経費的にも大変有効なのが『屋根/屋上の緑化に依る遮熱断熱』です。そして、ここにも最近の技術で人工土壌を使うという、屋根にも屋上にも壁にも施工できる日本クオリティを具現化した商品が活用されているのです。

皆様もきっと経験があると思いますが、建物の最上階は夏になると冷房を効かせても全く涼しくならないし、夕方になればなるほど暑くなって蒸し風呂のようになってしまいます。

その理由は簡単で、

1. 断熱処理が不十分
2. 屋根/屋上に太陽光の熱が吸収され、それらの熱が輻射熱として発散される
3. あまり太陽光の影響を考えられていない設計になっている。

という事に尽きます。

で、それを解決するために弊社もいろいろな提案を行ってきましたが、様々な観点から総合的に考えたとき、もっとも有効な手段は『屋上緑化』であると判断しています。

では、その理由は何でしょうか。

1. 政府から補助金が出る。
2. 施工が天候に影響されない。(確実に予定通り施工できる。)
3. 最近の技術で5年間はほとんどメンテいらず。
4. ランニングコストが低く、且つ剥げたり、傷ついたりする事が無い。
5. 見た目にも省エネをアピールできる効果が大。

と言ったところでしょうか。

何よりも重要なポイントは、「補助金」と「施工が順調に進む」と言うところにあります。

補助金に関しては、以下のサイトをご覧ください。

「上海実施立体緑化扶持政策」

<http://www.shanghai.gov.cn/shanghai/node2314/node2315/node4411/u21ai651450.html>

最大 200 元/平米、最低でも 50 元/平米の補助金が交付されます。

また上海地域の工場群では、屋根にもだいたい二種類があり、スラブ系（コンクリート）の屋根/屋上か折板（トタン）屋根です。どちらでも対応可能です！

折板の場合には、斜度がある場合が多いので、緑化がうまくいかない場合が有りますが、その場合は遮熱断熱塗料を塗ることで、大きな効果を見ることができます。

弊社では既に上海地域に於いて、5 万平米以上の実績を持っております。屋根や屋上の施工に於ける注意点や施工上の問題点など中国ならではのノウハウがございます。

是非、〇〇〇〇さんの企業でも暑さ対策をお考えであれば一度ご一報下さい。

夏場の室内温度が 5 度程度降下し、空調機の電気代削減、作業環境の改善など良いことづくめですよ。（もちろんちゃんと押さえておくべきところはありますが。。）

ご連絡お待ちしております！

いつでもご用命いただければ参上いたします。

これまで 8 年間の中国での省エネ・環境改善の実績から種々のノウハウと方法論をもってお待ちしております。

『郷に入ったら郷に従え』

省エネ・環境改善も日本のものそのままでは中々中国では適応できません。それこそは STECO にお任せ下さい。

〇〇〇〇さんからのご連絡お待ちしております。

ご質問、ご要望何でもお声をかけてください。

上海清環環保科技有限公司

